

令和 8 年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
3. 各科目のページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～17
世 界 史	18～40
地 理	44～64
公 民	66～80

4. 試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退室は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

日本史

〔 I 〕 次のア・イの文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は
□ 1 □ ~ □ 10 □

ア ヤマト政権は、東アジアの国際情勢の大きな変化に対応するため、大王を中心とする中央集権的な国家形成を目指すようになった。7世紀中頃になると、中大兄皇子が中臣鎌足らと協力して、朝廷で専権をふるった蘇我氏を滅ぼした。そして、646年に出された^a改新の詔によって政策の基本方針が示された。

671年、天智天皇が亡くなると、翌年には皇位継承をめぐって天智天皇の子の大友皇子と弟の大海人皇子の間に□ b □がおこった。大海人皇子は□ c □たちの軍事動員に成功して勝利し、天武天皇として即位した。この結果、強力な権力を手にした天武天皇を中心に中央集権国家の形成が進められた。天武天皇は、豪族に与えた部曲を廃止したり、^d八色の姓を定めるなど、国家体制の充実をはかった。

天武天皇のあとを継いだ皇后の持統天皇は□ e □を施行し、中国の都城を模した藤原京へ遷都した。そして、701年には刑部親王や藤原不比等らによって□ f □がつくられ、律令国家の仕組みが整った。

問1 アの文章の下線部 a に「改新の詔」とあるが、これに関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。□ 1 □

- ① 豪族による土地や人民の私有を廃止する方針が示された。
- ② 中国の隋の制度に基づいた政策が示された。
- ③ 孝徳天皇が飛鳥で宣布した。
- ④ 白村江の戦いの大敗に際し、防衛体制を強化するために宣布された。
- ⑤ 三宝（仏法僧）の崇拝が示された。

問2 アの文章の□ b □に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。□ 2 □

- | | | |
|--------|--------|---------|
| ① 磐井の乱 | ② 壬申の乱 | ③ 応天門の変 |
| ④ 乙巳の変 | ⑤ 安和の変 | |

問3 アの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 九州の豪族
- ② 百済からの渡来人
- ③ 東国の豪族
- ④ 中央の有力貴族
- ⑤ 海賊

問4 アの文章の下線部 d に「八色の姓」とあるが、その導入の目的として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 豪族に私有地である田荘の保有を認めるため。
- ② 氏族単位の王権組織を、個人の才能・功績に基づく官僚制に再編成するため。
- ③ 中央の豪族と地方の豪族の身分格差をなくし、平等な社会を築くため。
- ④ 豪族を天皇が中心となる新しい身分秩序に再編成するため。
- ⑤ 皇族の権力を制限し、豪族間の合議制を確立するため。

問5 アの文章の , に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

- ① e—近江令 f—飛鳥浄御原令
- ② e—近江令 f—大宝律令
- ③ e—飛鳥浄御原令 f—大宝律令
- ④ e—飛鳥浄御原令 f—近江令
- ⑤ e—大宝律令 f—飛鳥浄御原令
- ⑥ e—大宝律令 f—近江令

イ 10世紀初めになると、律令体制の行き詰まりが明らかになってきた。政府は9世紀末から10世紀前半にかけて国司の交替制度を整備し、任国に赴任する国司の最上席者に大きな権限と責任を負わせるようにした。この地位は、やがて と呼ばれるようになり、彼らは律令体制の原則を崩し、^h 新たな徴税体制 を確立していった。

地方では、私財を蓄えた国司の子孫や地方豪族が、勢力維持のために武装するようになり、各地で紛争が発生した。とくに朝廷の統治が動揺する地域で、ⁱ 平将門の乱 と 藤原純友の乱 という大規模な反乱がおこった。

この頃、中央の貴族社会では、藤原氏北家が天皇家との姻戚関係を背景に摂関政治を確立し、その経済力を基盤として優美な国風文化が開花した。紫式部が に仕えるなかで『源氏物語』を著し、清少納言が に仕えて『枕草子』を記すなど、優れた才能を持つ女性たちがかな文学の隆盛を支えた。一方で、盗賊や疫病が頻発した世情から、現世の不安から逃れようとする が流行し、空也や源信がこの教えを説いた。

問6 イの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 受領 ② 田堵 ③ 遙任 ④ 地頭 ⑤ 大名

問7 イの文章の下線部 h に「新たな徴税体制」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 土地を基礎に負名から徴税する。
② 戸籍に記載された成人男性から徴税する。
③ 地方豪族が年貢徴収を領主から請け負う。
④ 貫高を基準として土地に課税する。
⑤ 村全体が連帯して年貢納入を請け負う。

問8 イの文章の下線部 i に「平将門の乱と藤原純友の乱」とあるが、この2つの乱に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

8

- ① 律令国家の軍団が主体となって平定にたった。
- ② 中央の中・下級貴族が反乱の中心人物であった。
- ③ 大宰府が反乱の中心的な拠点となった。
- ④ 武芸を継承する兵の家を成立させるきっかけとなった。
- ⑤ 中央政府の官僚組織が混乱し、天皇が直接討伐にたった。

問9 イの文章の 、 に入れる語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

- ① j—中宮彰子 k—皇后定子
- ② j—中宮彰子 k—藤原頼通
- ③ j—皇后定子 k—中宮彰子
- ④ j—皇后定子 k—藤原頼通
- ⑤ j—藤原頼通 k—中宮彰子
- ⑥ j—藤原頼通 k—皇后定子

問10 イの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 神道 ② 修験道 ③ 浄土教 ④ 密教 ⑤ 道教

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は ～

1336年に京都を制圧した足利尊氏は、持明院統の を擁立し、幕府を開く目的のもとに当面の政治方針を明らかにした を定めた。これに対し後醍醐天皇は京都から大和国吉野にのがれ、依然として正統の皇位にあることを主張した。ここに、吉野の南朝（大覚寺統）と京都の北朝（持明院統）が対立して、以後 c 約60年の長期におよぶ全国的な南北朝の動乱が始まった。

南朝側では、動乱初期に楠木正成ら有力武士が戦死し、1339年には後醍醐天皇も没した。その後は らが中心となって東北・関東・九州で抗戦を続けたが、全体の形勢は不利であった。一方、北朝側では、1338年に尊氏が征夷大將軍に任じられて室町幕府をひらき、弟の足利直義と政務を分担して政治をおこなった。しかし、所領拡大を求める尊氏の執事 を中心とする勢力と、伝統的秩序を重んじる直義を支持する勢力との対立がやがて激しくなり、f 1350年に両勢力は武力抗争に突入した。この抗争は直義の敗死で一段落したが、尊氏側の武士の発言力は強まり、彼らの合議が幕政を決めるしくみが確立していった。

動乱の中で地方武士の力が増大してくると、これらの武士を各国ごとに統轄する守護が軍事上大きな役割を担うようになった。尊氏は g 足利氏一門の武士を畿内・近国の守護に任じて地方政治の要にするとともに、 守護の権限を大幅に拡大した。そして1352年、尊氏が守護の軍事費をまかなう目的で近江・美濃・尾張の3国に を発布すると、これがきっかけとなり、守護は経済的に家臣団に対する統制力を強めることとなった。鎌倉時代の守護と区別して、この時代の守護を守護大名と呼ぶこともある。

南北朝の動乱は、3代将軍足利義満が南朝側と交渉して 年に k 南北朝の合体（合一） を実現し、長きにわたる内乱に終止符を打つことに成功した。

問1 文章の に入れるのに最も適切な天皇を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- ① 光厳天皇 ② 後光厳天皇 ③ 龜山天皇
④ 後深草天皇 ⑤ 光明天皇

問2 文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 新加制式 ② 式目追加 ③ 武家諸法度
④ 建武式目 ⑤ 御成敗式目

問3 文章の下線部 c に「約60年の長期におよぶ全国的な南北朝の動乱」とあるが、この動乱が長期化・全国化した背景として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 武家社会で宗家と分家のつながりが弱まった。
② 武士たちは地縁的結合を重視するようになった。
③ 武家社会で分割相続が一般化した。
④ 武士たちは自分の所領維持や新たな所領獲得を目指し、より有力な勢力になびく傾向が強まった。
⑤ 尊氏派・直義派・南朝勢力の3者が、10年余りもそれぞれ離合集散を繰り返した。

問4 文章の 、 に入れる人物の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① d—新田義貞 e—足利直冬
② d—北畠親房 e—高 師直
③ d—高 師直 e—北畠親房
④ d—北畠親房 e—足利直冬
⑤ d—新田義貞 e—高 師直

問5 文章の下線部 f に「1350年に両勢力は武力抗争に突入した」とあるが、この抗争として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 15

- ① 元弘の変 ② 観応の擾乱 ③ 中先代の乱
④ 応永の乱 ⑤ 湊川の戦い

問6 文章の下線部 g に「足利氏一門」とあるが、足利氏一門の守護として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 16

- ① 斯波氏 ② 畠山氏 ③ 細川氏 ④ 一色氏 ⑤ 山名氏

問7 文章の下線部 h に「守護の権限を大幅に拡大した」とあるが、この時代に拡大された守護の権限として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 17

- ① 謀反人を逮捕する権限。
② 幕府の裁判判決を強制執行する権限。
③ 殺害人を逮捕する権限。
④ 御家人に京都大番役を催促する権限。
⑤ 分国法を制定する権限。

問8 文章の i に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 半済令 ② 徳政令 ③ 撰銭令
④ 棄捐令 ⑤ 一国一城令

問9 文章の j に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 19

- ① 1390 ② 1391 ③ 1392 ④ 1393 ⑤ 1394

問10 文章の下線部kに「南北朝の合体（合一）」とあるが、これに関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 20

- ① 南朝の後亀山天皇が北朝の後小松天皇に譲位するかたちで実現した。
- ② 南朝の後小松天皇が北朝の後亀山天皇に譲位するかたちで実現した。
- ③ 南朝の後村上天皇が北朝の後小松天皇に譲位するかたちで実現した。
- ④ 南朝の後亀山天皇が北朝の後円融天皇に譲位するかたちで実現した。
- ⑤ 南朝の後村上天皇が北朝の後円融天皇に譲位するかたちで実現した。

〔Ⅲ〕 次のア・イの史料を読んで、それぞれの設問に答えなさい（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある）。解答番号は ～

ア 今 ^{しげひで} ^{はか} a 重秀が議り申す所は、^{こりよう} b 御料すべて四百万石、^{としとし} ^{おさ} 歳々に納めらるゝ所の ^{およ} c 金は凡ソ七十六、七万両余、^{このうち} 此内、長崎の d といふもの六万両、酒 d といふもの六千両、これら近江守申し行ひし所也。…しかるに、只今、^{おくら} 御蔵にある所の金、わづかに三十七万両にすぎず。…

^e e 前代の御時、^{とし} 歳ごとに其出る所の入る所に ^{ばいぞう} 倍増して、国財すでにつまづきしを以て、 f 八年の九月より金銀の製（制）を ^{あらためつく} 改造らる。これより此かた、^{この} 歳々に収められし所の公利、^{こうり} 総計金凡ソ五百万両、これを以てつねにその足らざる所を補ひしに、^{おなじ} 同き十六年の冬、大地震によりて ^{かたむ} ^{こわ} 傾き壊れし所々を ^{しゅうじ} 修治せらるゝに至て、^{かの} 彼歳々に収められし所の公利も ^{たちまち} 忽につきぬ。

(^g 『折たく柴の記』)

問1 アの史料の下線部 a に「重秀」とあるが、この萩原重秀が当時務めていた役職として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 老中 ② 側用人 ③ 若年寄
④ 勘定奉行 ⑤ 町奉行

問2 アの史料の下線部 b に「御料」とあるが、その意味として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 禁裏御料（天皇領） ② 公家領
③ 幕府直轄領（幕領） ④ 旗本知行地
⑤ 藩直轄領

問3 アの史料の下線部cに「金」とあるが、金貨の単位として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 **23**

- ① 両・分・朱 ② 両・貫・匁 ③ 両・匁・分
④ 両・分・厘 ⑤ 両・貫・文

問4 アの史料の **d** に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 **24**

- ① 本途物成 ② 御用金 ③ 俵物
④ 地子銭 ⑤ 運上

問5 アの史料の下線部eに「前代の御時」とあるが、その時の将軍として最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 **25**

- ① 徳川家光 ② 徳川家綱 ③ 徳川綱吉
④ 徳川吉宗 ⑤ 徳川家重

問6 アの史料の **f** に入れる元号として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 **26**

- ① 慶長 ② 元禄 ③ 宝永 ④ 正徳 ⑤ 享保

問7 アの史料の下線部gに「『折たく柴の記』」とあるが、その著者として最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 **27**

- ① 林 鳳岡（信篤） ② 新井白石 ③ 室 鳩巢
④ 荻生徂徠 ⑤ 太宰春台

イ 世の中に蚊ほどうるさきものはなし

ぶんぶといふて夜もねられず

h 白河の清きながれに魚すまず

にごる i 田沼の水ぞ恋しき

問8 イの史料の下線部hの「白河」はある人物を指しているが、その最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 28

- ① 徳川綱吉 ② 徳川吉宗 ③ 徳川家治
④ 松平定信 ⑤ 水野忠邦

問9 イの史料の下線部iに「田沼」とあるが、田沼意次の説明として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 29

- ① 側用人から老中へ出世した。
② 株仲間を広く公認し、銅座などを設けた。
③ 上げ米を実施した。
④ 南鐐二朱銀を鑄造した。
⑤ 最上徳内らを蝦夷地調査に派遣した。

問10 イの史料が風刺している政治として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 30

- ① 正徳の政治 ② 享保の改革 ③ 寛政の改革
④ 天保の改革 ⑤ 文久の改革

〔Ⅳ〕 次のアの文章とイの会話文を読んで、それぞれの設問に答えなさい（アの文章は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある）。解答番号は 31 ～

40

ア a 第一次大戦から1920年代にかけての時期は、戦前の日本の中で国家的なものの価値が最も後退した、もしくは相対化された時代である。…国家に代わって新しい価値意識の対象となったのは「社会」である。重要なのは国家や国家の政治ではなく、大衆の日常生活がその中にあるような社会であると考えられた。恐らく彼らは、かつて明治の日本人が「国家」を発見したように、社会を初めてリアルな実感をもって発見した世代であっただろう。…

「社会」の発見とは、こんにち「b 大正デモクラシー」と呼ばれる様々な現象が社会運動、都市化の進展などを包括する認識の在り方と考えてよい。そこでは、いわば「知」の構造の地殻変動が生じていたといえるだろう。…

そのような社会を埋め尽くすものは大衆である。大衆社会とか c 大衆文化、大衆文学というような、現在我々が使うような意味で「大衆」という言葉が使われだしたのは、d 関東大震災前後からである。それ以前に、このような意味での「大衆」という言葉は存在しなかった。e 第一次護憲運動や f シーメンス事件で議会を取り巻いた人々の群れは、「民衆」であり、あるいは「群衆」であった。

（有馬学「モダン都市の誕生」、季武嘉也編『日本の近現代—交差する人々と地域—』（放送大学教育振興会、2015年）所収、117～119頁）

問1 アの文章の下線部 a に「第一次大戦」とあるが、この大戦に日本が参戦した時の内閣の閣僚として最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

31

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ① 原 敬 | ② 山県有朋 | ③ 寺内正毅 |
| ④ 井上 馨 | ⑤ 加藤高明 | |

問2 アの文章の下線部bに「大正デモクラシー」とあるが、これに関する説明として適切でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 32

- ① 言論や出版、集会の市民的自由の拡大を求めた運動である。
- ② 労働者の権利向上を求める運動が展開された。
- ③ 官僚政治の徹底を求める運動が展開された。
- ④ 政党政治を求めた運動である。
- ⑤ 桂太郎内閣のときに起きた運動である。

問3 アの文章の下線部cに「大衆文化」とあるが、これに係る雑誌として適切でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 33

- ① 『赤い鳥』 ② 『日本人』 ③ 『サンデー毎日』
- ④ 『改造』 ⑤ 『キング』

問4 アの文章の下線部dに「関東大震災」とあるが、その前後に起きた出来事を年代順に並べた場合、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

34

- (i) 三・一五事件 (ii) 虎の門事件 (iii) 二・二六事件
- (iv) 五・一五事件 (v) 大逆事件

- ① (i) → (iii) → (ii) → (v) → (iv)
- ② (ii) → (iv) → (iii) → (i) → (v)
- ③ (iii) → (v) → (iv) → (ii) → (i)
- ④ (iv) → (i) → (v) → (iii) → (ii)
- ⑤ (v) → (ii) → (i) → (iv) → (iii)

問5 アの文章の下線部 e に「第一次護憲運動」とあるが、これに関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 35

- ① 公議世論の伸張のために国会の開設を求めた運動である。
- ② 外交失策の挽回、地租軽減、言論・集会の自由を求めた運動である。
- ③ 立憲政友会・憲政会・革新倶楽部が憲政擁護を求めた運動である。
- ④ 衆議院で多数を占める政党勢力が中心となって桂太郎内閣打倒をめざした運動である。
- ⑤ 内務省が中心となって町村財政の安定と地方産業の発展をめざした運動である。

問6 アの文章の下線部 f に「シーメンス事件」とあるが、この事件により引責総辞職した内閣として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

36

- ① 桂太郎内閣 ② 山本権兵衛内閣 ③ 大隈重信内閣
- ④ 寺内正毅内閣 ⑤ 西園寺公望内閣

イ

リツさん 卒業式で歌われる「蛍の光」なんだけど、4番まであったって知っていた？

フミさん うそ！？知らない。2番までしか歌ってないよね。

リツさん 戦後は歌われなくなったんだって。戦争を連想させる歌詞になっているからみたい。

フミさん どんな歌詞なの？

リツさん g1882年発行の教科書『小学唱歌集』初編には、3番が「筑紫のきわみ
みちのおく 海山とおく へだつとも その真心は へだてなく ひとつに
尽くせ 国のため」で、4番が「千島のおくも 沖縄も ^{やしま}八洲*の
うちの 守りなり ^{いた}至らんくくに いさおしく つとめよわがせ つつ
がなく」とあるみたい。

フミさん なるほどね。とくに4番の歌詞のなかで、千島や沖縄を日本の守りとして、
国境を意識しているところが、近代の時代に突入した感じがするね。

リツさん そう思う。しかも1895年以後はこの「沖縄」という部分が に
変わって、さらにこの部分が1905年以後は に変わるんだって。

フミさん それは j日清戦争や日露戦争の後の領土獲得と関係あるの？

リツさん そう。

フミさん 歴史を知ると、これまでとは見え方が違ってくるね。

*八洲：日本国の異称

問7 イの文章の下線部gに「1882年」とあるが、この年に起きた出来事として最も
適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 甲申事変 ② 秩父事件 ③ 壬午軍乱
④ 大阪事件 ⑤ 大津事件

問8 イの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 大連 ② 台湾 ③ 韓国 ④ 満洲 ⑤ 樺太

問9 イの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 大連 ② 台湾 ③ 韓国 ④ 満洲 ⑤ 樺太

問10 イの文章の下線部 j に「日清戦争や日露戦争」とあるが、これらの戦争の講和条約に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 日清戦争の講和条約により、沿海州・カムチャツカ半島における日本の漁業権が承認された。
- ② 日清戦争の講和条約により、朝鮮は清からの完全な独立が承認された。
- ③ 日清戦争の講和条約により、日本は長春以南の鉄道とその付属の利権が譲渡された。
- ④ 日露戦争の講和条約により、日本には賠償金約3億円が支払われた。
- ⑤ 日露戦争の講和条約締結後、割譲された領土を返還するようフランスやドイツから干渉を受けた。